国語 東書 1年 教科書 P.210〜P.219

29 A

トロッコ(1)

氏名　　組　　番

得点　　／50

1

次の――線部の片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。（各2点×10）

(1) 材木をウンパンする。
(2) 勇気ある行動をホめる。
(3) ツマサキでボールを蹴る。
(4) お客様におカシを差し上げる。
(5) 母に電話をカける。
(6) 坂の勾配がきつい。
(7) 高い崖の上から見下ろす。
(8) 今年は六月下旬に梅雨入りした。
(9) 草履をはく。
(10) 転んで泥だらけになる。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

2

次の語句の意味として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。（各6点×3）

(1) 有頂天
ア 緊張が高まること。　イ 喜びで気分がとてもよくなること。
ウ 自信があること。　エ 怒りで冷静さを失うこと。

(2) 無造作
ア おもしろみがない様子。　イ 構えることなく手軽にやる様子。
ウ 礼儀に欠ける様子。　エ 身勝手にふるまう様子。

(3) おもむろに
ア ゆっくりと始める様子。　イ 忙しそうに動き回る様子。
ウ 短時間で終える様子。　エ おそるおそる近づく様子。

(1)	(2)	(3)

3

次の文の□に入る語句として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。（各4点×3）

(1) 僕は父に、ペットを飼っていいかどうか□と尋ねた。
(2) 遅刻しそうなのに、兄は□と歩いていた。
(3) 辺りは□雪で覆われた。
ア みるみる　イ 悠々　ウ おずおず

(1)	(2)	(3)

国語 東書 1年 教科書 P.210 ℓ.22〜P.211 ℓ.35

29 B

トロッコ(1)

氏名　　組　　番

得点　　／50

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係で見本PDFでは表示していません。

（芥川龍之介『トロッコ』）

問一 ――線①「おそるおそる」と同じように、良平の緊張が読み取れる言葉を、文中から六字で書き抜きなさい。（10点）

□□□□□□

問二 ――線②「突き当たりの……展開してくる」は、トロッコのどんな様子を表していますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　ゆっくり動きだした様子。
イ　勢いよく下っている様子。
ウ　ゆっくり下っている様子。
エ　曲がりながら下っている様子。

□

問三 □に入る言葉を次のうちから選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　冷血漢　　イ　意気消沈
ウ　有頂天　　エ　疑心暗鬼

□

問四 ――線③「さあ、もう一度押すじゃあ」という良平の言葉から、どんなことが分かりますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　風が当たるので、トロッコを押していないと寒いということ。
イ　二、三分乗っただけでは、トロッコがどんなものか分からなかったということ。
ウ　三人でトロッコを押すのは思ったより楽だったということ。
エ　トロッコに乗って線路を下るのがとても楽しかったということ。

□

問五 ――線④「誰かの足音」は、誰の足音でしたか。文中から三十字で探し、その初めと終わりの三字を書き抜きなさい。（完答10点）

□□□〜□□□